

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公開番号】特開2016-28223(P2016-28223A)

【公開日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-012

【出願番号】特願2015-230640(P2015-230640)

【国際特許分類】

F 25 D 23/06 (2006.01)

【F I】

F 25 D 23/06 W

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月27日(2016.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内箱と外箱との間に真空断熱材を備えて断熱箱体として構成される冷蔵庫本体および前記断熱箱体の前面開口部を開閉する扉を有し、該扉は内板と外板との間に真空断熱材を備えて構成される冷蔵庫であって、

前記扉の両端部には、ガスケット取付部が前記扉の真空断熱材の後ろ面より後方にそれぞれ設けられ、

このガスケット取付部には、ガスケットが前記断熱箱体を構成する側壁にそれぞれ対向して設けられ、

前記扉の真空断熱材の前記断熱箱体を構成する側壁側の両端部は、当該側壁の内板面の位置よりも外側に延出する冷蔵庫。

【請求項2】

前記扉の真空断熱材の前記断熱箱体を構成する側壁側の端部は、扉の密閉性を高めるために当該扉の左右両側の端部にそれぞれ設けられるガスケットを扉に取り付けるガスケット取付部の中心よりも外側に延出している請求項1記載の冷蔵庫。

【請求項3】

前記扉の真空断熱材の周囲に形成される耳部分が当該真空断熱材の内側に折り返され、当該耳部分の折り返し先端が、前記ガスケットを扉に取り付ける差込部の中心よりも内側にある請求項2記載の冷蔵庫。

【請求項4】

前記扉には、冷蔵庫内部に延びる突出部が設けられ、該突出部は断熱性を保持する請求項1乃至3記載のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【請求項5】

前記扉から冷気漏れを防ぐために庫内側に突出する冷気漏れ防止部を有し、前記扉の真空断熱材端部は前記冷気漏れ防止部より外側に延出している請求項1乃至4記載のいずれか1項に記載の冷蔵庫。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0005】**

実施形態の冷蔵庫は、内箱と外箱との間に真空断熱材を備えて断熱箱体として構成される冷蔵庫本体および前記断熱箱体の前面開口部を開閉する扉を有し、該扉は内板と外板との間に真空断熱材を備えて構成される冷蔵庫であって、前記扉の両端部には、ガスケット取付部が前記扉の真空断熱材の後ろ面より後方にそれぞれ設けられ、このガスケット取付部には、ガスケットが前記断熱箱体を構成する側壁にそれぞれ対向して設けられ、前記扉の真空断熱材の前記断熱箱体を構成する側壁側の両端部は、当該側壁の内板面の位置よりも外側に延出する。